



千葉市まちづくり未来研究所 (市民シンクタンクモデル事業) 第Ⅱ期 研究員募集!

研究テーマについて知識・関心のある公募による研究員が、自主運営によるグループワーク等を通じ、政策提言をとりまとめ、さらに、その提言の実現に向け、様々な活動に主体的に参画していただく仕組みであり、研究員による活動そのものが「千葉市まちづくり未来研究所」となります。いただいた提言は、可能なものについて、市の施策に反映していきます。

オオガハス



千葉氏



【研究テーマ】

都市アイデンティティによるまちのデザイン

加曾利貝塚



海辺



本市では、都市政策として、中長期的な観点から、統合性・一体性をもって戦略的に進めていくため、本年4月「都市アイデンティティ戦略プラン」を策定しました。

「戦略プラン」では、本市固有の歴史やルーツなど、固有性・独自性に着目し、「加曾利貝塚」「オオガハス」「千葉氏」「海辺」の4つを選び、「都市アイデンティティ」の形成のため活用していくこととしております。

また、「戦略プラン」における具体的な取組みの方向性の1つとして、『千葉市らしさ』の見える化の推進』があり、その取組みを進めるため、今回の研究による政策提言を反映させようとするものです。



千葉市 総合政策局 総合政策部 政策企画課

〒260-8722 千葉市中央区千葉港1番1号 千葉市役所5階

電話：043-245-5057

FAX：043-245-5534

mail：kikaku.POC@city.chiba.lg.jp

活動内容	<p>(1) 研究テーマに対し、公募による研究員の様々な分野の識見をもとに、相互のグループワーク等を通じて、自ら課題解決のための研究を実施します。</p> <p>(2) 研究方法やスケジュール等は、自主運営として研究員のグループワーク等により決定していきます。</p> <p>(3) 研究員はグループワーク等の成果として政策提言を行い、その実現に向け、様々な活動に参加します。</p>
応募要件	<p>次の要件のすべてを満たす方を研究員として募集します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 中学生以上で、本市在住、在勤、在学であること 2 研究テーマに対する知識及び関心を有すること 3 自主運営によるグループワーク等を通じた参加ができること 4 とりまとめた提言の実現のための事業等への参加ができること 5 本市への理解や愛着があること
募集人数	<p>15人程度</p>
応募方法	<ol style="list-style-type: none"> 1 申込書の配布 <ol style="list-style-type: none"> (1) 市ホームページからダウンロード (2) 市役所1階 案内又は各区役所地域振興課 2 提出先 千葉市総合政策局総合政策部政策企画課 3 提出書類 <ol style="list-style-type: none"> (1) 応募申込書 1部 (2) 小論文 <ol style="list-style-type: none"> ア テーマ：「都市アイデンティティによるまちのデザイン」 本市らしい特徴と魅力のある都市空間を形成するため、4つの地域資源（加曽利貝塚、オオガハス、千葉氏、海辺）のまちのデザインへの活用について、課題や方向性、具体的なしなかけなどを論じてください。 イ 文字数：800字程度 (文字数が過度に多いもの、少ないものは選考の対象外とします。) ウ 使用言語：日本語 (3) その他 上記提出書類以外の添付書類は認めません。 4 応募方法 <ol style="list-style-type: none"> (1) デジタルデータでの提出 E-mailの添付ファイルとして送信 (2) 紙媒体での提出 郵送、持参 (3) ファクシミリ 5 提出書類の返却はいたしません。
応募期間	<p>平成28年7月14日（木）～8月15日（月）</p>
応募者選考	<p>審査は、総合政策局に「千葉市まちづくり未来研究所（市民シンクタンクモデル事業）研究員選考委員会（以下、選考委員会という。）」を設置し、書面及び小論文による1次選考を行い、1次選考通過者に対し面接による2次選考を行います。</p> <p>なお、選考結果は、書面により応募者全員に通知いたします。</p>
政策提言までの活動期間	<p>平成28年10月から政策提言を行うまで（1年程度を想定）</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・無報酬です。（活動に係る事務用品等は支給します。） ・自主運営による活動を支援するために、ファシリテーターを手配します。